

	事業の名称	事業の概要	予算執行状況(千円)	実施期間	所管課	事業の効果等
		事業の目的	総事業費			感染拡大等に対する効果
		事業の実施状況	内 交付金充当額			事業に対する評価・今後の課題等
1	美作市子育て世帯への臨時特別給付金支給事業	新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、子育て世帯に対して、臨時特別給付金を支給するもの	14,900	R2.6 ~ R3.3	市民課	効果的であった
		2,980人×5千円=14,900千円を給付した	14,750			新型コロナウイルス感染症の影響等を受けて家計が圧迫されている子育て世帯に対して、臨時特別給付金を支給することができた。
2	広域抗体検査実施事業	岡山県・兵庫県・鳥取県の三県境地域創生会議の構成8市町村で広域の抗体検査を実施し、実施市町村の感染症対策の実施方針の決定に資するデータとする。	1,118	R2.6 ~ R3.3	健康政策課	効果的であった
		市内医療機関に依頼し、健診時に同意した市民に対し抗体検査を実施し疫学調査を行った。	1,118			新型コロナウイルス感染症の感染状況を把握し、予防や対策を明らかにするため、289人抗体検査を実施した。調査の結果、新型コロナウイルスの抗体保有率は0%であり、限定された調査ではあるものの、現段階では集団免疫の獲得には至っていないと判断される結果となった。前述の結果及び、ワクチン接種の普及とともに個々の感染対策に留意した生活が必要であるとの内容を広報誌(2021年6月号)に掲載した。
3	大原病院事業会計繰出	病院事業会計へ繰り出し、病院内の感染予防及び感染者患者への医療機器の充実を図る	3,425	R2.7 ~ R3.3	大原病院	非常に効果的であった
		窓口の飛沫防止用アクリル板設置、入院病棟のゾーン区分用の間仕切りの設置、人工呼吸器1台を購入	425			窓口対応における感染予防及び入院病棟内における感染者用病床とのゾーン分けに適切に対応できたとともに、感染者が入院しても人工呼吸器不足に陥ることなく患者対応できた
4	美作市新型コロナに負けるな給付金事業	休業を余儀なくされている市内事業者等を対象に給付金を交付し雇用の安定及び事業活動の継続を図るもの	195,502	R2.4 ~ R3.3	商工政策課	非常に効果的であった
		①雇用調整助成金等の上乗せ支給 延べ520事業者109,672,684円、②休業給付 延べ727事業者79,937,596円、③林業給付 延べ6事業者5,891,596円	195,502			この給付金事業により廃業する事業者はなく、雇用の安定及び事業活動の継続を図ることができた。
5	新型コロナウイルス感染症対策強化事業(美作市消防本部分)	感染予防資機材の整備により職員の感染防止を図るもの	4,032	R2.4 ~ R3.3	消防総務課	非常に効果的であった
		スーパー次亜水噴霧空間除菌装置5台、蓄圧式噴霧消毒器2台、非接触式手指消毒器6台、感染防護衣(リユースタイプ)50着、感染防止衣上下(ディスポタイプ)100組、感染防護具(手袋、消毒薬、マスク、フェイスシールド他)、出張所パーティションの購入	4,032			感染予防資機材の整備により、消防業務遂行上での罹患者0名となっている。また、除染作業等の効率化により、安定した消防業務の遂行ができた。

	事業の名称	事業の概要	予算執行状況(千円)	実施期間	所管課	事業の効果等
		事業の目的	総事業費			感染拡大等に対する効果
		事業の実施状況	内 交付金充当額			事業に対する評価・今後の課題等
6	オンライン家庭学習環境整備費補助事業	感染症拡大時の家庭学習実施の際への対応、及びGIGAスクール構想への対応	607	R2.8 ~ R3.3	教育総務課	非常に効果的であった
		・家庭における無線LAN環境整備に要した初期費用(契約料、工事費、インターネット接続設定費、無線設定、ルーター購入費等)の1/2(上限額2万円) ※通信費及び更新に要する費用は対象外 ・対象:家庭に無線LAN環境を持たない市内小中学校児童生徒の保護者 ・20千円×50世帯	607			コロナウイルス感染拡大による学級閉鎖時におけるオンライン授業時において効果があった。ネット環境の整備ができていない家庭は毎年度一定数存在し、感染症による欠席や学級閉鎖も想定されることから、今後も内容等を精査したうえで、継続を検討したい。
7	タブレット端末購入事業	感染症拡大時の家庭学習実施の際への対応、及びGIGAスクール構想への対応	30,110	R2.6 ~ R2.12	教育総務課	非常に効果的であった
		・小学生367台(購入台数の1/3)+中学生210台(購入台数の1/3)+教職員106台 ・対象:45千円×683台	30,110			コロナウイルス感染拡大による学級閉鎖や欠席時におけるオンライン授業時において効果があった。端末の配備は終了したことから当面は新規購入の予定がないが、端末の更新を含めて今後の動向の注視を行う。
8	感染拡大防止対策給食費負担事業	感染拡大防止対策としての小学校及び中学校における出席停止者等の給食費について市が全額負担をおこなう。	502	R2.5 ~ R3.3	教育総務課	非常に効果的であった
		・小学校:@392,000円(280円×20人×70日) ・中学校:@210,000円(300円×10人×70日) ・対象:発熱等による出席停止者及び感染予防のための自主的欠席者	502			コロナに伴う欠席時の給食費を公費負担することで、保護者の負担軽減を図ることができた。令和3年度以降は、学級閉鎖、学校閉鎖については、コロナが終息するまで公費負担を継続する対策をとった。
9	美作市新型コロナウイルスに負けるな出産育児応援給付金事業	令和2年4月28日以降の出生児を対象に、市独自に特別定額給付金と同額を支給することで、新生児とその家族への支援を行う。	9,700	R2.6 ~ R3.3	営業課	非常に効果的であった
		期間中の対象者(出生児)97名に対し給付を行った。	9,700			特別定額給付金対象期間終了後も、依然子育て世帯においては新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少、支出の増加傾向が続く中で、的確な生活者支援を行うことができたと思う。
10	使って応援!がんばろうみまさか地域応援商品券発行事業	市内事業所で使用できる地域商品券を市民全員に配布することで、市内での消費喚起を図り、市内の事業者支援に繋げるもの	279,836	R2.6 ~ R3.3	観光政策課	非常に効果的であった
		市民26,972人に10,000円分の商品券を配布、260,692千円分の商品券が使用された。	216,836			配布した商品券の96.7%が使用され、市内での消費喚起を促したことで、事業者の事業継続支援に寄与した。ただ、市民向けであったため、重点支援対象業種の宿泊業や運輸業への支援に結びつきにくかった点は今後の制度設計の参考としたい。

	事業の名称	事業の概要	予算執行状況(千円)	実施期間	所管課	事業の効果等
		事業の目的	総事業費			感染拡大等に対する効果
		事業の実施状況	内 交付金充当額			事業に対する評価・今後の課題等
11	新型コロナウイルスに負けるな事業継続応援給付金事業	売上高が減少(5%)している事業者を対象に給付金を交付し事業活動の継続を図るもの	115,400	R2.8 ~ R2.11	商工政策課	非常に効果的であった
		826事業者に給付金(法人20万円、個人10万円)を交付	115,400			幅広い業種の事業者に給付することにより、事業活動の継続を図ることができた。
12	新型コロナウイルスに負けるな事業継続応援給付事業《重点給付金》	売上高が減少(30%)している事業者を対象に給付金を交付し事業活動の継続を図るもの	326,148	R2.10 ~ R3.3	商工政策課	非常に効果的であった
		前期分(10/1~12/25)延べ354事業者207,000,000円、後期分(1/15~3/31)186事業者119,148,000円	326,148			特に影響の大きな事業者に給付することにより、事業活動の継続を図ることができた。
13	在日ベトナム人応援事業	美作市内に在住するベトナム人に対し、コロナ禍による収入減少や、生活不安の解消のため、食料品の支援(米配布)を行う。	1,096	R2.7 ~ R2.9	営業課	効果的であった
		市内在住ベトナム人236名に対し配布 調達費用 932千円 郵送費用 164千円	1,096			駐日ベトナム大使館とも連携し、効果的に支援を行うことができた。 配布を受けた方からは感謝の声もいただいた。
14	避難所等コロナ対策支援事業	避難所の感染リスクの低減と感染拡大防止のための備品等の購入	6,566	R2.8 ~ R2.9	危機管理室	効果的であった
		避難場所で活用する手指消毒液126Lとボトル250本(避難場所228箇所)。市で運営する避難場所で活用する非接触体温計29本(29箇所)。分散避難を要するため、トイレが使用できない場所を想定したマンホールトイレと個室6式(本庁、5支所)。開設しやすい避難場所で活用するサーマルカメラ6台(本庁、5支所隣接の公民館等)。開設しやすい避難場所で活用するサーキュレーター6台(5施設)。分散避難を要するため、空調設備がない施設・部屋等に対応するためのポータブルエアコン2台(発熱避難所2施設等)。分散避難で広域に声を届けるためのポータブルアンプ2台1式(体育館等の広い施設等)。分散避難時に使用を想定する折り畳みベッド4台。	6,566			事前の備えのため全避難場所に手指消毒液を配布し、感染防止意識の向上と、安心してもらうことができた。避難所を開設するような災害は、小規模なものが1件のみであったため、実際に活用した資材は少ないが、いつ起こるかわからない災害に対応するための準備ができた。 発災時に混乱が生じないように、体制や備品等の見直しを続ける必要がある。

	事業の名称	事業の概要	予算執行状況(千円)	実施期間	所管課	事業の効果等
		事業の目的	総事業費			感染拡大等に対する効果
		事業の実施状況	内 交付金充当額			事業に対する評価・今後の課題等
15	社会体育施設の管理維持体制持続事業	サーマルカメラ及び空気除菌装置を設置・配備することにより、来訪者の感染拡大防止を図る。また、みまさかアリーナトレーニング室においては壁の改修による部屋の拡張、器具の安全点検、器具の間に仕切り板を設置することにより、利用者の感染拡大防止と安全利用を図るもの	6,186	R2.10 ~ R3.3	スポーツ振興課	非常に効果的であった
		サーマルカメラ3台・空気除菌装置1台を配備、パーテーション40台を設置した	6,186			来訪者の多くに利用していただくことができ、感染拡大防止意識の向上を図ることができた。計測がスムーズなため、滞留なく施設への入場が行えた。みまさかアリーナトレーニング室においては、密接回避・空気の清浄を行うことができ、さらにはパーテーションにより汗などの飛沫飛散防止が出来ている。感染拡大状況を注視しながら維持管理を行いたい
16	コンビニ交付サービス事業	行政の効率化を図るため、マイナンバーカードを利用した証明書コンビニ交付サービスにおいて、各種証明書をコンビニ等で申請取得することにより、市民の移動時間・待ち時間の短縮、市役所窓口の混雑緩和等を図る。ひいては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止にも効果が見込まれる。	31,714	R2.9 ~ R3.2	市民課	効果的であった
		全国のコンビニ等で住民票の写し及び印鑑証明書を申請取得できる。	16,714			行政事務をデジタル化したことで、不特定多数が訪れる公共施設での接触機会の軽減が図られた。
17	美作市保健センター安全・安心確保事業	市民の健康増進・福祉向上を担う施設である市保健センターの感染症予防及び拡大防止を図る。	1,578	R2.9 ~ R3.3	健康政策課	非常に効果的であった
		業務用移動型加湿器、サーマルカメラ、非接触体温計等を保健センターに設置した。	1,578			感染予防備品等を設置することで、市民が安心して来所、相談等でき、市民のための健康増進、福祉施策等継続して行うことができた。
18	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業	希望する市民等に対し抗体検査等を実施することにより、新型コロナウイルス感染予防対策の更なる充実を図るとともに、行財政事業の実施に関わる者に対し抗原検査を実施することにより、行財政に関する重要事業の停滞を防止する。	7,299	R2.8 ~ R3.2	健康政策課	非常に効果的であった
		医療機関に委託し、感染の不安がある市民に対し、抗体検査194人、抗原検査1,123人、PCR検査38人実施した。	7,059			無症状ではあるが、新型コロナウイルス感染症の感染に対する不安のある市民に対して、検査の補助を行うことで、市民の不安解消につながった。また、保育園、小学校等の感染時に感染リスクの高い者に対しても検査を行うことで、クラスター予防にもつながったと考えられる。

	事業の名称	事業の概要	予算執行状況(千円)	実施期間	所管課	事業の効果等
		事業の目的	総事業費			感染拡大等に対する効果
		事業の実施状況	内 交付金充当額			事業に対する評価・今後の課題等
19	修学旅行のキャンセルに伴う保護者負担軽減事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大による修学旅行の中止や延期により発生したキャンセル料等について、市で負担することにより、保護者の負担軽減を図る。	413	R2.8 ~ R2.11	教育総務課	非常に効果的であった
		・修学旅行の中止や延期により発生したキャンセル料等 ・小学校@208,600円(市内4校) ・中学校@203,964円(市内5校)	413			市内9校の修学旅行のキャンセル代金を公費負担することで、保護者負担の軽減につながった。
20	学校保健特別対策事業費補助金	感染症対策に係る備品及び消耗品等を購入し、学校内での感染拡大防止を図るもの	2,007	R2.4 ~ R3.3	教育総務課	非常に効果的であった
		・各学校で感染症対策として使用する備品、消耗品等のうち、学校保健特別対策事業費補助金の対象を超える部分について計上。 ・非接触型体温計、消毒液、ハンドスキッシュ他 ・非接触型体温計@1,248,000円(10,400円×120台)、消毒液@514,080円(18,360円×2個×14校)、ハンドスキッシュ ・243,936円(924円(ノズル付)×14本+3,300円×70本)	294			非接触型体温計を導入することにより保護者、来客対応の際の感染症対策として効果的に活用することができた。また、消毒液は手指消毒及び物品に対する消毒液を購入することにより、日頃学習で使用している机やパーテーション等、様々な場面で感染症対策に繋がった。
21	家庭学習支援事業	感染症拡大時の家庭学習実施の際への対応、及びGIGAスクール構想への対応のため、タブレットドリルを使用できるようにする。また学校図書の蔵書を増やし、外出抑制時や臨時休業時での家庭学習を支援を図る。	3,776	R2.9 ~ R3.3	教育総務課	非常に効果的であった
		・タブレットドリル使用料 小学校 @298,872円(市内9校)、中学校 @168,389円(市内5校) ・学校図書購入費 小学校 @2,116,000円(市内9校)、中学校 @1,197,000円(市内5校)	467			タブレットドリルは、コロナウイルス感染拡大による学級閉鎖時におけるオンライン授業時において効果があった。ICTを活用した教育の重要性が指摘されており、今後も内容等を精査したうえで、継続を検討したい。学校図書については、臨時休校の家庭学習の際に効果があった。学校図書の充実の必要性も指摘されており、今後も継続を行う。



	事業の名称	事業の概要	予算執行状況(千円)	実施期間	所管課	事業の効果等
		事業の目的	総事業費			感染拡大等に対する効果
		事業の実施状況	内 交付金充当額			事業に対する評価・今後の課題等
22	学校等における感染拡大防止対策事業	学校等での感染リスクを削減し、安全・安心な空間を確保するために、施設の工事、修繕を行うとともに、備品等の購入により、児童生徒、園児及び教職員等の感染防止対策を実施する。	18,386	R2.8 ~ R3.3	教育総務課	非常に効果的であった
		・幼保等サーマルカメラ購入 @3,745,500円(9台)、幼保用除菌ボックス(9台) ・透明マスク(5箱) @2,544,300円 ・美作中学校図書館拡張工事 @8,321,500円 ・美作中学校図書館拡張工事に伴う書架等備品購入費 @1,799,600円 ・小中学校体育館換気用網戸設置工事 @3,095,400円 ・美作塾パーテーション購入 @93,720円	12,860			学校等における感染症予防対策として効果があった。学校等は、外部からも多くの訪問者がある施設であるため、今後も感染症予防対策に向けた、備品、消耗品の充実や補充に努めたい。また、図書館の拡張や網戸の設置工事等については、密を避けるという観点や、換気という観点からも効果があった。今後も、学校等からの要望を精査し、必要に応じて施設の充実に努めたい。
23	学校臨時休業対策費補助金	コロナの影響による一時的な学校給食の中止により、発生した食材のキャンセル料を、市が負担することにより、保護者負担を軽減する。(学校臨時休業対策費補助金の額を超える部分)	91	R2.5 ~ R2.9	教育総務課	非常に効果的であった
		・食材(麺及び牛乳)のキャンセル料等市が負担した学校給食費等に相当する経費 @91,445円	23			コロナに伴う学校給食の食材費を公費負担することで、保護者の負担軽減を図ることができた。
24	社会教育施設における感染拡大防止対策事業	新型コロナウイルス感染症の予防対策として、社会教育施設の感染拡大防止を図るもの。	3,190	R2.5 ~ R3.3	社会教育課	非常に効果的であった
		消毒液、非接触体温計、飛沫防止パネル、ワイヤレスマイク、ブックポスト等を購入。また、感染リスクを軽減するため、男女兼用のトイレを使用している大原公民館、金子教育集会所の、個室・洋式トイレ改修工事を実施。	3,190			来訪者の多くに利用していただくことができ、感染拡大防止意識の向上及び実際の感染拡大防止を図ることができた。
25	Web会議環境整備事業	web会議を利用する為の無線LAN環境の整備することにより、来訪者の感染拡大防止を図るもの	4,233	R2.10 ~ R3.3	企画情報課	効果的であった
		市役所各事務所28施設に53カ所設置	4,233			無線LAN環境を構築することで、対面会議や集団で行う講習などが、Web会議で行うこととなり、感染拡大に対する対策が取れた。Web会議の利用頻度が高くなった為、インターネット通信の通信速度不足が生じる場合がある。 ●Web会議回数 R3年…555件+α R4年…401件+α(※) ※WEB会議用貸出PCの利用回数を算出している為、貸出PC以外での利用分は算出できない。

	事業の名称	事業の概要		実施期間	所管課	事業の効果等	
		事業の目的	予算執行状況(千円)			感染拡大等に対する効果	事業に対する評価・今後の課題等
		事業の実施状況	総事業費 内 交付金充当額				
26	予防接種事業(定期接種)	インフルエンザ流行時期を前に、インフルエンザ罹患者増加を抑え、市内医療機関への負担減少と医療崩壊回避を目的とし、インフルエンザ予防接種料金の助成を行う。	28,692	R2.11 ~ R3.3	健康政策課	非常に効果的であった	65歳以上高齢者7,328人が、無料でインフルエンザ予防接種を受けることができ、R1年度より763人接種者が増えている。コロナとインフルエンザの同時流行の予防や、医療機関の逼迫予防につながったと思われる。
	市内在住高齢者(65歳以上)インフルエンザ予防接種対象者の自己負担額分を助成。	2,511					